

【活用にあって】

学校では事実を客観的に書くという作文の授業を、あまり行っていません。作文のほとんどは意見文、感想文です。事実ははっきりしているのだから、そのまま書いただけじゃないか、簡単なことだと思われがちですが、実際はなかなか書けません。新聞記事の書き方に学ぶことです。

解答例

問 1 : ・い つ : 昔

・どこで : 檀家の葬儀の場

・だれが : 住職

・何 を : 化け猫

・どうした : 一喝し、顔面を払子で打ち据えた

問 2 : 昔、檀家の葬儀でお経を上げていた大鷲院の住職は、棺に襲いかかってきた化け猫を一喝し、顔面を打ち据えて追い払った。(56 字)

※ 問 1 の内容を骨組みにして、下線部のような修飾する言葉を入れるとうまくまとまります。